



「新型コロナウイルス感染症 対策 ガイドライン・大会中止規定」

2021.07.01 更新

【重要】大会エントリー前に必ずご確認ください

1 感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、サイクリングイベントの参加者やイベントに携わる関係者、開催地の市民の安全を確保するために、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本陸上競技連盟のロードレース競技会ガイダンスの基準をもとに作成したものです(今後、新型コロナウイルス感染状況により変更する可能性があります)。下記の項目をよくお読みいただき、内容を承諾したうえで大会にエントリーするよう、また安全・安心な大会運営にご協力いただきますよう、お願いいたします。

◎感染症対策のための誓約事項

- 1 本大会の感染症対策や中止規定並びに、個人情報の取得、目的、提供の内容について了承します。
- 2 サイクリング種目やロゲイニング種目が開催される時、次の(1)～(5)のいずれかに該当する場合は、参加を辞退します。
 - (1)令和3年7月21日以降に居住地に緊急事態宣言等が発令され、移動自粛等が要請されている場合。
 - (2)大会当日に発熱した場合や、大会前2週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。
 - (3)新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合。
 - (4)同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - (5)過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 3 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告し、自治体や保健所等の調査に協力します。
- 4 大会後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力します。

◎大会前

・ご参加される方は、大会当日に誓約書（エントリー時にダウンロードし記入していただきます）を必ず提出していただきます。

・大会当日、誓約書を提出していただけない場合は、大会への参加が認められない場合があります。なお、これらの場合は参加料の返金はありません。

・65歳以上の方、基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高い旨を認識したうえでご参加ください。

◎大会当日

1 入場時

・スタート会場内に入る際は、主催者の指示に従い、必ずナンバーカードの確認及び体温計測を受けてください。また、誓約書を必ずご提出ください。なお、会場内の混雑を避けるため、誓約書は事前に記入を済ませてください。

・発熱が確認された場合は、新型コロナウイルス感染症の感染有無に関わらず、会場への入場や大会への参加が認められない場合があります。この場合は参加料の返金はありません。

2 会場内の行動について

・会場内では、マスク等の着用等、感染防止対策にご協力ください。大会が求める感染防止対策に従っていただけない場合は、大会への参加が認められない場合があります。この場合は参加料の返金はありません。

・受付周辺での密を避けるように、隣の方と十分な距離をとってご利用いただくようお願いします。また、受付の混雑時には、スタッフによる参加者の誘導を行います。可能な限り、前日受付か、時間に余裕をもってご来場いただき、混雑解消にご協力ください。

・会場内にゴミ箱は設置しません。ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は各自で持ち帰り、適切に処分してください。

・設置してあるアルコール消毒などをこまめに利用して感染予防に努めるよう、ご協力ください。

・他の参加者の方とは十分な距離（2メートル目安）を取って、咳などをする際は口を覆うなど、咳エチケットにご協力ください。

3 サイクリング中

・スタート前（スタートブロックへの移動・待機）やフィニッシュ後は、特に密の可能性が高いため、マスク等で口や鼻を覆うように着用してください。走行中は各自の判断により、マスク等の着用もご検討ください。ただし、熱中症予防、酸欠予防のため、マスク着用での走行を強く推奨するものではありません。

・走行中、可能な限り、他の参加者とは最低1mの間隔を取ってください。

・唾や痰を極力吐かないでください。

4 サイクリング終了後

・終了後は速やかにマスク等を着用するなど、感染防止対策にご協力ください。

- ・今大会は、完走証は WEB のみの発行とし、紙面での発行はいたしません。
- ・閉会式は行いません。
- ・会場内には滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。
- ・ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は道中に放置せず、各自で持ち帰り自宅で処分するよう、ご協力ください。

◎大会終了後

- ・大会終了後2週間の体調管理・検温結果を記録してください。
- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に対して濃厚接触者の有無等についてご報告ください。

◎その他

1 観戦・応援について

スタート、ゴール地点やコース上（沿道含む）では、声出し応援、密集しての応援の自粛にご協力ください。

2 大会スタッフについて

本大会の運営スタッフ及び関係者は、原則、マスクを着用します。また、特に参加者に近接する運営スタッフ・関係者は、フェイスガードやビニール手袋等も着用します。

3 体調不良（感染の疑い）がある参加者・スタッフがいた場合

- ・体調不良（感染の疑い）を感じた場合は、速やかに会場内又はコース上の救護スタッフにお申し出ください。
- ・本大会の開催にあたり、参加者又は大会関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合は、関係機関への情報提供を行うとともに、他の参加者又は大会関係者に、必要に応じて連絡することがあります。

4 推奨アプリ等について

・本大会は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用及び新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を推奨しています。COCOA はご自身のスマートフォンにインストールをし Bluetooth を ON にしてご利用ください。また、感染の恐れがある場合に LINE を活用してお知らせを行うサービス「もしサポ岩手」を、会場内に掲示いたしますので、併せてご利用ください。

5 保険について

本大会で加入している保険は、感染症は対象外となりますので、ご了承ください。

2 新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定

1 次の（1）～（4）のいずれかに該当する場合には、開催中止とします。

このことに伴う参加料の返金については、種目の開催中止を決定した時点までに生じた費用等を勘案して、参加料の一部を還元いたします。（方法については検討中）

(1)令和3年7月21日以降に、移動制限や外出自粛等を伴う緊急事態宣言が開催地の自治体（岩手県・陸前高田市・大船渡市のいずれか）に発令され、イベント開催の中止要請がなされている場合。

(2)令和3年7月21日以降に、開催地の自治体（岩手県・陸前高田市・大船渡市）からイベント中止が要請されている場合。

(3)国内感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、参加者等の安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。

(4)エントリー期間までに、募集定員に達しなかった場合。

2 開催されるときで、令和3年7月1日以降に参加者の居住地域に緊急事態宣言等が発令され、移動自粛等が要請されている場合は、当該参加者には参加辞退を要請する場合があります。このことに伴う参加料の返金については、参加辞退を要請した時点までに生じた費用等を勘案して、参加料の一部を還元いたします（方法については検討中）。

3 開催されるとき、令和3年7月21日以降に新型コロナウイルス感染症に係る参加辞退又は感染症対策ガイドラインにより参加が認められない場合は、当該参加者には参加料の返金・還元は行いません。

3 主な新型コロナウイルス感染症対策

本イベントでは、以下の感染症対策を実施します。

●大会規模の縮小

- ・式典や関連イベント、応援イベント等を中止又は縮小する。
- ・参加者を国内在住者に限定する。

●専門医や管理体制の構築

- ・事務局内に新型コロナウイルス感染症対策室を設置する。
- ・専門医や保健所の指導・助言に基づく感染予防マニュアルを作成する。
- ・医師も含めた医療従事スタッフを現場に配置する。

●ソーシャルディスタンスの確保

- ・スタート地点の密集と、スタート時やコース走行中の混雑緩和を図るための対応策を講じる。
- ・大会会場を効率的にレイアウトし、密防止を徹底する。
- ・完走証はインターネットによるWEB発行とする。

●全関係者の体調管理

- ・2週間前から全ての参加者、各スタッフ及び関係者は、「体調チェックシート」による体調や体温の管理（大会当日朝、回収・確認）を行う。
- ・大会会場入口で参加者、各スタッフ及び関係者の検温を実施する。

●手指消毒、服装等

- ・全ての大会関係者及び運営スタッフにマスク着用を義務付けるほか、参加者に近接する大

会関係者及び運営スタッフは、フェイスガードやビニール手袋等も着用する。

・参加者には、参加記念品として大会オリジナルマスクを配布し、競技中以外は大会オリジナルマスク又は参加者用意のマスクの着用を推奨する。

・アルコール消毒液を各所に配置するほか、更衣室等の換気を実施する。

●沿道観戦について

・大会 WEB サイト等にマスクなし、声出し、多人数での密集状態での応援を遠慮いただくよう記載する。

・テレビ等のメディアを活用した協力の周知を行う。

●その他

・申込方法をインターネットに限定する。

・参加者との距離を確保した取材エリアを設置する。